

伊達シルバー会報



ふれあい



2020.7.1
(令和2年)
発行

No.143

作業手順 決めを守って 安全作業



総会特集号



写真提供 4地区 尾上 公敏

自主

自立

公益社団法人

共働

共助

伊達市シルバー人材センター

伊達市山下町146-8 TEL23-6448・FAX25-6960

大滝地区連絡所

伊達市大滝区本郷町84-1(大滝基幹集落センター) TEL68-6771・FAX68-6761

令和2年度定時総会理事長挨拶

理事長 羽 根 秀 樹

令和2年度の定時総会を開催致しましたところ、お忙しい中会員皆様にご出席いただき有難うございます。

今年の総会はコロナウイルスの影響で「3つの密」を防ぐ必要からこの様な形での開催となりました事お詫び申し上げます。

尚、ご来賓の皆様には誠に申し訳ございませんが御欠席をお願い致しました事お許しを頂戴致します。

又、永年表彰を受けられた21名の皆様には心よりお祝い申し上げますと共に今後益々のご活躍をお願い申し上げます。

国では、少子高齢化の進展により、働き方改革促進の意味合いから、企業に対し70歳迄雇用等が可能になる法律が3月の国会で成立し、令和3年4月から実施されます。

又、国難とも言えるコロナウイルスに対する対策の後どの様な社会情勢になるのか不透明感が漂う中で、全国的にシルバー人材センターを取り巻く環境は益々厳しいものがあり、当シルバーでも会員増強がなかなか進まず、各地区の会員数の減少にともない地区の再編も考慮しながら対応して参りたいと考えます。

昨年度、事業受注件数は200件減となりましたが、事業実績は会員皆様のご協力と伊達市をはじめ関係機関のご支援により前年比約300万円増となっております心より感謝申し上げます。

又、「安全は全てに優先する」を会員が共有し、事故が減少傾向にあり会員皆様に御礼申し上げますが、不注意による軽微な事故が散見され残念です。

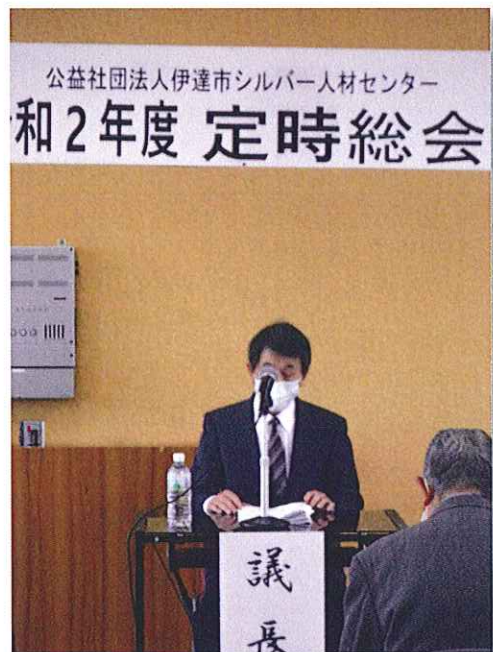
今年度も各種講習会を継続して開催し、事故防止に努めて参りますので宜しくお願い申し上げます。

独自事業の腐葉土は「道の駅」での販売が順調に推移しておりますが、アロニアは収穫量が安定せず厳しい状況にあり、今年度からサークル的な活動により維持して参りますのでご理解の程宜しくお願い申し上げます。

又、「あじさいの会」は街頭啓発をはじめ多種多様な活動を活発に展開されており、今後益々の活躍と女性会員100名突破を期待しております。

今後とも地域に喜ばれ信頼されるシルバー人材センターを目指すとともに、今年度は第3次中長期計画の3期目の最終年として目標達成に向けて会員、役員一体となって事業推進に邁進致しますので会員皆様のご協力を切にお願い申し上げます。

終わりに会員皆様のご健勝とご活躍を祈念申し上げます挨拶とさせていただきます。



令和2年度定時総会に寄せて

伊達市長 菊谷 秀吉

本日、公益社団法人伊達市シルバー人材センターの令和2年度定時総会が開催されることに、心よりお祝い申し上げます。また日頃より、伊達市の行政運営に格別のご理解とご協力をいただいておりますことに深く感謝申し上げます。

さて、今般の新型コロナウイルス感染拡大に伴い、世界規模での厳しい状況は先の見えない不安をあり、心穏やかではいられず一日も早い終息を心から祈るばかりでございます。

また、全国的に少子高齢化に伴う人口減少社会が進行する中、今後は更なる活力ある地域社会を維持していくことが必要不可欠となります。そのため、高齢者が社会を支えて活躍できる環境の整備が求められ、就業機会の確保と社会参加・生きがい対策がますます重要となってきました。貴センターは高齢者のいきがい就業の拠点として就業機会を提供し、積極的な事業の受託や独自事業の腐葉土の生産、また一般労働者派遣事業や女性部会活動など、会員間の交流や社会貢献を目的とした事業を実施し、高齢者の社会参加の推進や地域社会の活性化にも貢献しておりますことは、会員の皆様を始め、役員の皆様の尽力の賜物と深く敬意を表する次第であります。

貴センターにおかれましては、今後もこれまで培ってきた実績と会員皆様の豊かな経験や知識・技能を活かし、多種多様な自主事業を進めていただき、活力ある地域づくりにお力添えを賜りたいと存じます。

最後になりましたが、貴センターのますますのご発展をご祈念申し上げますとともに、役員並びに会員の皆様のご健勝とご多幸をお祈り申し上げまして、お祝いの言葉とさせていただきます。



令和2年度定時総会に寄せて

伊達市議会議員 小久保 重孝

公益社団法人伊達市シルバー人材センターの令和2年度定時総会開催にあたり、伊達市議会を代表してご挨拶を申し上げます。

会員の皆様におかれましては、日頃から市議会活動に対しましてあたたかいご理解とご協力をいただき、心から感謝申し上げます。

伊達市シルバー人材センターは、昭和56年の設立以来今日まで、高齢者のライフスタイルに合わせた就業の場の提供を通じ、高齢者の健康維持や社会参加に大きく寄与するとともに、地域社会の活性化、福祉の向上に貢献してこられたことにつきまして、深く敬意を表するところであります。

また、豊富な知識や経験を活かした会員の皆様の、誠実で丁寧な仕事ぶりや各種事業への取り組みは、依頼をした事業所や家庭などから大変高い評価を得ており、地域から厚い信頼を寄せられているものと考えます。

さて、昨今、全世界が新型コロナウイルス感染症の拡大という未曾有の事態に陥っており、今年2月には感染拡大防止のため、北海道に「緊急事態宣言」が出されました。

長期に渡る外出自粛要請や感染に対する警戒など、かつて経験の無い厳しい状況の中、多くの方々が疲弊されているのではと察するに余りあるところでございますし、伊達市シルバー人材センターの事業実施におかれましてはご苦勞があったことと思っております。

皆様におかれましては、シルバー人材センターの理念にあります「自主・自立、共働・共助」に基づいて、今回の苦難を乗り越え、再び活力あるまちづくりにお力添えを賜りますようお願い申し上げます。

結びに、伊達市シルバー人材センターの益々のご発展と、会員並びに職員の皆様のご多幸、ご健勝を祈念申し上げ、挨拶といたします。



令和2年度定時総会に寄せて

北海道議会議員 中山 智 康

公益社団法人伊達市シルバー人材センター「令和2年度定時総会」のご開催を心からお祝い申し上げます。

また、新型コロナウイルスにより直接ご挨拶させていただく事が出来ず、残念ではありますが、一刻も早い事態の終息を心から願っております。

さて、貴シルバー人材センターの活動については、市民の困り事の解決のため、ご活躍されておりますことに心から敬意と感謝を申し上げます。

今総会が実りの多き総会となりますこと心からご祈念申し上げ、メッセージといたします。



令和2年度定時総会ごあいさつ

室蘭公共職業安定所長 石 山 勲

伊達市シルバー人材センターの令和2年度定時総会の開催にあたりまして、ごあいさつを申し上げます。

新型コロナウイルスの感染拡大により、地域経済が停滞し、雇用や就業への影響が深刻化している中で、様々な困難を克服し、本日、定期総会が開催されますことに心からお祝い申し上げます。

また、会員の皆様におかれましては、日頃よりシルバー人材センター事業の運営をはじめ、高齢者の雇用・就業対策につきまして、深いご理解とご尽力を賜っていることに、この場をお借りして厚くお礼申し上げます。

さて、ハローワーク室蘭管内の雇用失業情勢でございますが、新型コロナウイルスの感染拡大の影響は中小・零細企業をはじめ、幅広い分野に及び、求人数の大幅な減少により、3月には有効求人倍率が1.27倍と、前年同月を0.20ポイント下回っています。求職者も減少していますが、65歳以上の求職者は対前年を上回る状況となっており、高齢者の就業意欲の高さを感じられるところです。

こうした中、伊達市シルバー人材センターにおかれましては、設立以来、高齢者の方々に対して、その経験と能力を活かしつつ、多様なニーズに応じた就業機会を確保するなど、国の高齢者の雇用・就業対策の一翼を担い、多数の高齢者の方々への就業を通じた社会参加に貢献されておりますことに対しまして、深く敬意を表する次第です。

また、公益事業として、日頃から透明性の高い組織運営に努めていただいていることや就業機会並びに会員の拡大といったシルバー人材センターの機能強化に資する取組みに対しましても、積極的にご尽力されており、あらためて敬意を表する次第です。

今、希望する高齢者が70歳まで働き続けられるよう、関連法案の議論がされているところであります。今後も、高齢者の方々が高齢で意欲と能力がある限り、年齢に関わらず働き続けることができる「生涯現役社会」を実現するためには、シルバー人材センターの役割がますます重要となってまいります。

私どもハローワークといたしましても、皆様と連携を図り、事業運営に協力させていただき、雇用・就業の場の確保に努めて参る所存です。

結びとなりますが、伊達市シルバー人材センター

の更なる発展と、会員の皆様、役員の皆様のご健勝を心よりご祈念申し上げまして、甚だ粗辞ではございますが、お祝いの言葉とさせていただきます。

本日は、誠におめでとうございます。



令和2年度定時総会へのメッセージ

公益社団法人 北海道シルバー人材センター連合会会長 下村 英敏

伊達市シルバー人材センターの令和2年度定時総会の開催にあたり、北海道シルバー人材センター連合会会長として心よりお祝い申し上げます。

今回の定時総会は、新型コロナウイルスの感染拡大防止の観点から、例年とは異なる形式などによる開催、大変ご苦労さまです。

近年、シルバー人材センターを取り巻く環境は、めまぐるしく変化してきておりますが、この度の感染症拡大に伴う社会、経済への影響はかつて経験したことのないほど甚大であり、シルバー事業につきましても、会員確保や就業機会確保をはじめ、取組全般にわたって困難性が高まっているものと認識しております。このような中にあっても、貴センターにおかれましては、シルバー事業における基本理念であります「自主・自立、共働・共助」のもと、役職員、会員が一丸となってシルバー事業を推進するための着実な努力が重ねられておりますことに深甚なる敬意を表します。

現下、新型コロナウイルス感染症の影響により社会、経済活動の停滞や縮小を余儀なくされておりますが、他方、人口の高齢化は急速に進展しており、働く意欲のある高齢者が、長年培ってきた知識や経験を活かし年齢にかかわらず活躍できる「生涯現役社会」の実現の重要性は、いささかも変わるものではありません。具体的には、生産年齢人口が減少する中で人手不足分野を中心に高齢者の労働力が強く求められておりますし、また、「福祉・家事援助サービス事業」、「介護予防・日常生活支援総合事業」、「放課後児童クラブにおける育児支援」など現役世代を支援する分野におきましても高齢者の労働力、特に女性会員の活用が求められております。こうした就業を通じて高齢者の福祉の増進に寄与するシルバー人材センターの役割と期待は今日においても、なお大きなものとなっております。

これら地域社会の期待に応えていくために、当連合会といたしましては、貴センターとの連携を密接に図りながら、シルバー事業を積極的に推進しつつ、現下の難局を乗り越えてまいりたいと考えております。

結びにあたり、貴センターの益々のご発展と、ご参会の皆様の一層のご活躍を心からご祈念申し上げます。祝辞といたします。



令和元年度表彰会員

アンケート内容 ①受賞の感想をお聞かせください。 ②日頃の健康法と楽しみ方について。
③シルバー人材センターに望むこと。

25年表彰



第5地区 吉井美代子

①今回、シルバー25年会員表彰を受けることになりまして誠に晴れがましく存じます。シルバーに入った動機は、25年前に「賞状の毛筆書き受講者募集」が契機でした。賞状の書式はすでに経験済みでしたが、改めて勉強しなおすことにしました。又会員として諸々の勉強をしたく、お仲間入りさせていただき、深く理解する動機となりました。折しも「コロナ」という大変な禍中の中ですが、このような受賞の機会を作っていただき心から御礼申し上げます。本日はありがとうございました。

②私の健康法はスポーツと音楽、そして児童・生徒関

係のボランティアと思っています。スポーツは少し前までスキー、バレーボール、社交ダンス、音楽などです。ボランティアは2校に亘り徒歩、自転車、タクシーで片道1時間以上の所まで、もう22年になりました。子供との時間が本当に楽しく、新しい発見をしつつ、体力の続く限り寄り添う所存です。

③センターには本当にお世話になり御礼申し上げます。私が25年も続けてこられたのは、外ならぬセンターの職員の皆様の「やさしさ」と「活しやすい」ことに外なりません。これからも会員に寄り添っていただくと共に、地域になくはならない大事な「シルバー人材センター」として、よろしくご指導下さいませ。

弥栄

第8地区 佐藤 マサ

15年表彰



第4地区 松田 勝海

①「会員15年」か？子供達からは「もう、仕事辞めたら」と言われますがもう少し頑張りたいと思っております。受賞は嬉しいが表彰及び感想文はやめて欲しいと思います。

②以前、私の仕事は72才で終了でしたが、元気があれば継続可能との事で、自分は健康に自信有りと思って現在に至っていたが、突然健康診断で「貴方は大腸に腫瘍有り」との判定。即、手術しましたが、健康とは何か、考えさせられます。会員の方、健康診断実施を!!

③私の仕事場に理事、各地区長が多数おりシルバー人材センターの為、一生懸命活動されており、今後も高齢者が良い環境で活躍出来るようなセンターであります様願っております。



第3地区 鈴木 秀邦

①いつの間にか15年経ちました。健康に気をつけていたのですが…。その間、老健施設で仕事をさせてもらい感謝しています。



第2地区 辻 和夫

①私は平成17年に入会しました。時の流れも早いもので、もう15年も経ちました。私が入会した時には関内にビニールハウスがありまして花の土作り、講習から剪定、土木講習を受けました。木工作品は趣味の作品展に出品しています。今の仕事は草取りと庭木の剪定です。おかげ様でお客様からの苦情と事故、怪我が一度もなかった事が私の誇りです。

③今後ますます高齢に成りますので、安全第一で頑張りたいと思っています。

第6地区 西谷 郁夫



第6地区 島田 進

①シルバーの会員になって15年の受賞はすごく嬉しく思います。これからも頑張っていきたいと思います。

②日頃の健康ですが、自分の好きな趣味、天気の良い日は犬をつれて散歩などして健康を維持しています。

③シルバー人材センターに望むことはありませんが、会員が増えることを願っています。

③シルバー人材センターに望むことはありませんが、会員が増えることを願っています。

10年表彰



第8地区 藤村キミ子

①早いものですね。10年になったのですね。友達の紹介でシルバー人材センターに入会しました。何もわからない私をここまで育てて頂き有りがとうございます。本当にシルバーに入って良かったと思います。

②シルバーのサークルで社交ダンスとパークゴルフをしています。これからも楽しみながら続けていきたいです。今年は新型コロナウイルスのため外出自粛で全部中止です。

③これからも体の許す限り貢献して行きたいと思っ



第4地区 加藤美恵子

①行動支援の講習会に参加させていただいたのが縁で入会させていただき、あっという間の10年でした。無理しない程度で働かせていただき、ありがたい事と感謝の気持ちでいっぱいです。

②残された人生、どんな事も楽しみながら笑っている事が一番の健康の薬だと思っています。

③会員の皆様はじめ、職員の皆様と協力してより良いシルバーになる事を望んでいます。



第12地区 田中 伸幸

①受賞といわれても！お陰様で元気に今日まで継続出来たのは何と云ってもシルバー仲間との交流があった事です。それぞれ人生経験を互いに共感している事を感謝しています。

②家内のつくってくれる食事を美味しくいただいている事、そして良く寝ること。趣味と実益、倒木を切

って薪にする作業は体力作りに必要不可欠なので。③人生100年時代と云われていますが、それぞれが人間らしく自分の生き方を試しながら、互いに声かけ合ってやって行きましょう。



第11地区 武内せい子

①入会当時10年先の姿を想像出来ませんでした。ふり返りますと、あっという間の10年でした。入会して多くの新しい人達と出会いに恵まれ沢山の経験が出来ました。元気で迎えられましたこと何よりです。ありがとうございました。

②子供の頃から活発だったので自分は元気な人間だと思っていました。それで体に特別気をつかうことなく過ごしてしまいました。今は「ひざ」を痛めてしまい少しのウォーキングとっていますが、外出はなるべく自転車を利用するようにしています。

③入会前、パソコン講習参加をハローワークからすすめられ、その後行動援護従業者養成研修があると聞かされ、母が高令だったこともあり知識を身につけたく参加しました。入会は2度の講習会がきっかけです。今は外部向け講習会の活動がほとんどなく残念です。



第9地区 小林 泰雄

①5年位前より実家の母と義父・義母等の手伝いを行っている間に10年経ったとの事を聞きました。あまりセンターの仕事、協力が少なかったと思っています。以後は少し多くしながら両家族の為に行動していく気持ちです。

②現在特になし。

③現在特になし。

第1地区 松本 キミ

第9地区 仲田 末松



第7地区 荒 達夫

①新型コロナウイルスの影響で色々な行事が中止又は延期されているなか、10年会員表彰を頂きまして感謝を申し上げます。この間、様々な業務に携わり、先輩会員や同僚にも恵まれ、楽しく仕事を出来たことにお礼を申し上げます。

②早寝・早起き、適度のパークゴルフ、カラオケを楽しんでおります。

③新型コロナウイルス感染の終息がいつ終わのか予想も出来ない状況のなか、役員・事務局のスタッフの皆様大変ご苦勞様です。体調に気を付けてもうすこし頑張ってください。

第4地区 齋藤 義明

第13地区 塩田 次男



第7地区 宮本 静雄

①若い気持ちでいましたが、シルバー会員10年経過したと聞き、あと何年元気で頑張れるか頭の中を駆け巡りました。

②自分の出来る範囲で何ごとにも興味をもって動く事と新しい趣味を試みることを生きがいとしています。しかし体力的に年々厳しくなっています。

③組織なら良く云われる事ですが「長期計画」と「反省力」を示すことは健全な発展につながると思います。



第5地区 中元美喜男

①元気で仕事が今も出来る事が有難いと思います。

②散歩、散策です。

③皆さんに助けて頂きながら今日迄来ています。今後とも皆が気持ち良く働ける環境作りを宜しくお願い致します。



第5地区 吉田 敏雄

①10年会員表彰ありがとうございます。また、自宅まで届けて下さいましてありがとうございます。この10年は人生で一番短い年月でした。会員の皆様、職員の方々に大変お世話になりました。沢山の事をご指導いただいております。

②最も参考にしているのは「NHKTVためしてガッテン」です。食材選びから体質改善のための専門医先生方のアドバイス。今実行しているもの多数です。大変役に立っております。その他にFMラジオ音楽番組。ラジオも作ってみました。

③2005年から音楽ボランティアをしております。シルバー行事にもお世話になっております。指先にも限りがあると思いつつ続けております。ありがとうございます。今後ともどうぞよろしくお願い申し上げます。



新地区長紹介

地区名	地区長名	地区名	地区長名	地区名	地区長名
第1地区(黄金)	庄内 健司	第6地区(市街)	岩泉 邦禎	第11地区(長和)	山中 岩雄
第2地区(稀府)	古米 稔	第7地区(末永)	荒 達夫	第12地区(有珠)	今 弘光
第3地区(舟岡A)	市嶋 信夫	第8地区(末永)	茂木 和政	第13地区(大滝)	石神 春夫
第4地区(舟岡B)	栗津 勉	第9地区(山下)	中野 博		
第5地区(竹原)	市川 正義	第10地区(西浜)	佐藤 進		

独 自 事 業

腐葉土作り

田 中 伸 幸

春到来、伊達シルバー自慢の腐葉土作りを開始しました。

第一段階は昨秋集めた原料の落葉を発行促進させる米糠と促進剤の混ぜ合わせを12地区の男衆総出で5月3・4日実施しました。

コロナ騒動のため一部理事の方々の現地説明会でしたが、この後の工程作業は皆様に是非見学をと願って事務局便りで御案内致しますので若生作業所に足をおはこび下さい。

天候次第ですが、6月下旬と8月中旬で最終作業(袋詰め)は9月頃の予定です。



人との接触を8割減らす、10のポイント

緊急事態宣言の中、誰もが感染するリスク、誰でも感染させるリスクがあります。
新型コロナウイルス感染症から、あなたと身近な人の命を守れるよう、日常生活を見直してみましよう。

<p>1 ビデオ通話で オンライン帰省</p> 	<p>2 スーパーは1人 または少人数で すいている時間に</p> 	<p>3 ジョギングは 少人数で 公園はすいた時間、 場所を選ぶ</p> 
<p>4 待てる買い物は 通販で</p> 	<p>5 飲み会は オンラインで</p> 	<p>6 診療は遠隔診療 定期受診は間隔を調整</p> 
<p>7 筋トレやヨガは 自宅で動画を活用</p> 	<p>8 飲食は 持ち帰り、 宅配も</p> 	<p>9 仕事は在宅勤務 通勤は医療・インフラ・ 物流など社会機能維持 のために</p> 
<p>10 会話は マスクをつけて</p> 	<p>3つの密を 避けましょう</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 換気の悪い密閉空間 2. 多数が集まる密集場所 3. 間近で会話や発声をする密接場面 <p>手洗い・ 咳エチケット・ 換気や、健康管理 も、同様に重要です。</p>	

会 員 の 広 場



2地区 郡司 敏雄

鮭竿と振る先にあり駒ヶ岳
高鳴るや半月振りの鮭の引
竿しなる海面割れて鮭はねる



新コロナ

10地区 中村 酔牛

武漢発コロナの恨み津々浦に

コロナ禍やマスクのままにあの世行き

新コロナ三途の川が渋滞し

三密でハグも握手もためらわれ

3地区 真田あきい

老鷹の生きる悦び高らかに
草を引く終えて安堵の膝頭
こんこんと川は流れて花辛夷

総務部会から原稿募集のお願い

書、写真、絵画、短歌、俳句、川柳、私の健康法、就業先での出来事・体験談、趣味等感想文(原稿用紙400字程度)を「会報ふれあい」総務部会までお寄せください。尚、原稿は返却致しませんのでご了承願います。

143号

—新型コロナウイルス発生—

世界中がこのウイルス発生で、生活環境等、全ての事が一変しました。辛い日々が強いられています。

会員の皆様、如何お過ごしでしょうか?感染予防のため、当シルバーも予定されていた行事等もほとんどが中止(延期)を余儀なくされております。

こんな時です。シルバー理念「自主・自立、共働・共助」の精神を駆使し、会員同士の絆を深めて、この大変な時を乗り切って行きたいものです。会報「ふれあい」No.143号お届けいたします。



菅原 保生、鈴木 紀子、加藤 美恵子、佐藤 久美子